

議長／皆さんおはようございます。

只今より平成 26 年 9 月、武雄市議会定例会を開会いたします。

これより直ちに本日の会議を開きます。

市長から提出されました、第 54 号議案から第 73 号議案までの 20 議案及び報告第 13 号、第 14 号の 2 件、議員から提出されました請願第 1 号を一括上程いたします。

日程第 1

会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期等に関し、議会運営委員会に諮問をいたしておりましたので、これに対する議会運営委員長の答申を求めます。

山口昌宏議会運営委員長

山口昌宏議会運営委員長／皆さんおはようございます。

平成 26 年 9 月武雄市議会定例会の招集に基づきまして、議長から諮問がありましたので、8 月 29 日、議会運営委員会を開催し、協議いたしました結果についてご報告を申し上げます。

議長から諮問がありました事項は、第 1．会期及び会期日程について、第 2．付議事件の審議順序及び委員会付託の要否について、第 3．請願の取り扱いについて第 4．一般質問の質問順序について、第 5．決算認定について

以上 5 項目でございます。

本定例会において審議すべき議案等は、ただいま議長から上程になりました、条例議案 5 件、事件議案 2 件、予算議案 1 件、決算認定議案 12 件、報告 2 件、請願 1 件の計 23 件でございます。

以上の件について協議いたしました結果、議案の審議順序及び委員会付託の要否についてでございますが、審議順序は議案番号順に行い、議案の委員会付託については、第 61 号議案 平成 26 年度武雄市一般会計補正予算（第 2 回）につきましても、所管の常任委員会に分割付託することとし、その他の議案のうち、決算認定議案以外のもの、及び請願については、所管の常任委員会に付託することに決定いたしました。

決算認定議案の取り扱いにつきましても、一般会計決算審査特別委員会と特別会計等決算審査特別委員会を設置することとし、一般会計決算審査特別委員会には、一般会計決算認定議案を、特別会計等決算審査特別委員会には、水道事業会計ほか 1 件の企業会計と国民健康保険特別会計ほか 8 件の特別会計決算認定議案を、それぞれ付託の上、閉会中の継続審査に付することに決定をいたしました。

次に、一般質問は 18 名の議員から 58 項目の通告がなされております。

抽選結果はお手元に配付のとおりで、質問順序は抽選番号順に、8 日から 11 日までの 4 日間で、8 日、9 日はそれぞれ 5 名、すみません。

8、9 日はそれぞれ 5 名、10 日、11 日はそれぞれ 4 名で行うこととし、いずれも午前 9 時

開議とすることに決定いたしました。

また、今定例会の招集に伴う委員会に先立ち、8月22日に開催した議会運営委員会において、所要の案件につき協議を行ってまいりましたが、従来、答弁を含めて90分であった質問時間を、今定例会からは60分とすることに決定をいたしました。

以上のことを考慮し、検討いたしました結果、会期は本日1日から19日までの19日間が適当である旨、決定をいたしました。

なお、日程等の詳細については、お手元に配布のとおりであります。

以上、答申を終わります。

議長／23番 江原議員

江原議員／議長にお尋ねいたします。

ただいま、議会運営委員長の報告が行われました。

1点だけお尋ねします。

議員の一般質問につきまして今回、今まで90分を60分ということで、決定をされましたが、この内容について、本来、議会がこれまで会派代表者会議等、議長がどうして開催をされなかったのか、お尋ねをいたします。

本来、開会、初回答を含めましても、構成につきましても、議会の内容についても、会派運営で行ってきたと承知しております。

とくにこの一般質問につきましては時間短縮という案件については、まず会派代表者会議等で意見を出していただいて、議論をし、そして関係する機関で諮ることも必要だと。

私は議長の運営のしかたとしてお尋ねをする機会でございますので、いかがでしょうか。

議長／只今の議事進行についてでございます。

一般質問の90分、1時間30分の持ち時間というのは今まで武雄、旧合併前の武雄市の議会に準ずるということで今までできておりました。

合併前の山内町のときには1時間でした。

いえ、1時間ですよ。

何をいっているんですか、あなたは。

何年議員しておるんですか。

私はベルを鳴らしておりますよ。

市民の皆さんがたからも、やはり録画の時間が夜中になると。

ですから1時間半も必要かという声もありました。

そういったことをくわえて、議会改革検討委員会でも何回となく会議を開いて、協議していただいております。

そこで、議会改革委員会で結論が出ましたので、それを議運にはかってそれはあくまでも

申し合わせ事項ですので。

申し合わせ事項の重みというのをですね、会議規則も重みありますけど、とにかく議員で決めるということで、これ重みあります。

ですから、それを議会運営委員会に検討していただいて、60 分という結論が出たという結果でございます。

会派の代表者会は開く必要もなかったんじゃないかということで、議会運営委員会のほうでしていただいております。

以上です。

20 番 牟田議員

牟田議員／議長にお尋ねします。

議事進行というのは議事に関わる進行であって、内情にかかわる質問したときは、どのように議長はとりはかられるのか。

一歩進んで先ほどのことですけども、議長にそのことは申し出があったのか。

通常であれば、まず議長にこういうことだからと申し出をして、議長が再度、議会運営委員会にかけ、もしくは改革委員会にかけというのが筋だと思います。

その辺の議会運営の進行に関して議長はいかが思われるか。

そしてもう 1 点。

そういうことがあったときに、質問者は議会改革武雄は議会改革は議会改革委員会、そして議会運営委員会になる。

その 2 点にこういうことだという、申し出があったのか、その 2 点をお伺いしたいと思います。

議長／議事進行については、ただいま 20 番 牟田議員から指摘をうけたとおりでございます。

議事の進行について、議長質問をすると。

議長にお願いするというのが議事進行であります。

そこら辺もですね、議員の皆さんには内容と、ご理解と、認識を持っていただきたいと思っています。

本人からは申し出はあっておりません。

この件については、事前に議員さんにはお知らせも致しております。

その間、なにも議長のほうに申し出はあっておりません。

お諮りいたします。

会期の決定につきましては、ただいまの議会運営委員長の答申のとおり、本日 1 日から 9 月 19 日までの 19 日間と決定をいたしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

>異議なし

ご異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は、本日 1 日から 9 月 19 日までの 19 日間とすることに決定いたしました。

日程第 2

会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、武雄市議会会議規則第 81 条の規定により、3 番 朝長議員、6 番 松尾陽輔議員、9 番 石橋議員の以上 3 名を指名いたします。

日程第 3

議長の諸報告を申し上げます。

議長の諸報告は、お手元に配付いたしております、文書をもって報告にかえさせていただきます。

日程第 4

市長の提案事項に関する説明を求めます。

樋渡市長

樋渡市長／おはようございます。

今議会も、また議員のみなさんにはお世話になります。

まず水道料金の引き下げについて。

公約でも掲げていたとおり、市民負担の軽減のため、水道料金を全体で約 9.2%引き下げたいと考えています。

前回、平成 20 年 4 月に 13.1%引き下げているので、単純に合計すると 22.3%の引き下げとなります。

今回特に激減緩和として、一番負担感が強かった、5～10 立方メートル使用の水道料金を最大 45.3%引き下げます。

また、大口利用者に対応した引き下げを行っている。

今議会でご承認をいただければ、本年 11 月分、10 月使用分の水道料金から適応したいと考えています。

続きまして、公教育改革についてです。

樋渡市政の 3 期目のテーマは、教育、ホンマルであります。

今年度から本格始動した、スマイル学習については、オープンデー、いわゆる公開授業について、全国から多くの方々が視察に見えられ、武内小学校には 46 人(?)の児童に対し、約 300 人の方が来校され、注目の高さがうかがれたところであります。

来年度には、私立中学校の生徒全員へタブレット端末を配布を予定している。

また来年4月1日から開校します、官民一体学校の取り組みは各町で学校づくり、地域協議会が発足をしています。

本議会にも提出しているが、官民一体型学校の創設へ向けた花まる学習会との連携協定を議会後に締結予定をしております。

さらに、日本初となる小学校でのプログラミング教育をディー・エヌ・エーと東洋大学の協力を得て、山内西小学校1年生を対象に本年10月から実施を致します。

早い年代から、論理的思考力を鍛えることにより、世界で通用する人材を育てまいります。

このようなさまざまな教育への取り組みに対し、各方面から意見を聞くため、教育委員を10人に増員したいと考えている。

続きまして、武雄市の誘客について。

7月4日の観光協会の理事会において、観光協会の会長に就任を致しました。

8期16年努められた大坪会長に、心から敬意を表します。

今後は、観光協会の組織強化を図るとともに、官民一体で誘客へのより効果的な事業実施、情報発信を行い、国内にとどまらずシンガポールを含め、海外からも観光客誘致に積極的に取り組んでまいります。

来年、武雄温泉新館楼門の創建100周年を迎えます。

市のシンボルであり、武雄温泉株式会社はもちろんのこと、市民一体となって記念事業を盛り上げていく所存。

続きまして定住促進、起業家支援についてです。

7月9日、市が委嘱した地域おこし協力隊員により、佐賀県内初となるシェアカフェ「いのししかフェ」が市内にオープン。

今月の市報でも紹介しておりますが、6人の方が市内で初めての起業となっている。

こうした起業、定住の流れを加速させるべく、早急に市としての具体策を打ち出したい。

市民所得の向上について。

国税庁が発表した平成26年度分路線価で、武雄税務署管内(3市4町)の最高路線価10年間で初めて武雄市がトップとなった。

区画整理事業のような、目に見える整備だけでなく図書館のリニューアルや、官民一体となった教育改革など、一つ一つの取組の積み重ねがもたらした結果と認識し、あと押しをいただいている、市議会に心より感謝します。

続きまして、防災について。

9月9日は災害についての認識を深め、それに対処する心構えを準備する防災の日であります。

本年は武雄市での大雨による被害が出ており、7月から8月の間で警報が5回でており、のべ17世帯31名となっております。

8月4～5日の大雨では、北方町において、県道の片側が崩壊し、現在も片側通行規制を

しており、多数の皆さま方にご不便をおかけしています。

佐賀県とともに早急な復旧に努めている。

広島市において、先月末の大雨の土砂災害により、多くの方々が被災されていることに對し、市民を代表して、お見舞い申し上げます。

武雄市でも9月7日日曜日に、総合防災訓練の実施を予定しています。

市としても、安全安心課を中心に災害対策の強化を図っていくが、市民の皆様も今回の訓練を契機に、日頃からの家庭や地域での災害への備えにも万全を期していただきたい。

終わりになります。

8月18日に発表した、武雄市図書館の利用者300人のアンケート結果では、87%の方から満足という回答をいただいた。

もちろん、メディアからも指摘はされています、駐車場不足等の課題はあるものの、昨年より高い評価を得ています。

担当職員の皆さんに感謝を申し上げます。

7月27日には、凍土***100%の来知を試験販売しております、関係者の4年に渡る努力に感謝をしたいと思います。

先月21日には、武雄鍋島家洋学関係資料2224点が国の重要文化財指定にされ、明るいニュースもあります。

現状に決して甘んじることなく、議員の皆さん、市民の皆さんとも協力をしながら、市民価値の向上に向けて、市政の各種事業、プロジェクトの推進を、着実に図っていきたい。議会の皆さんには今後とも武雄市の発展のために、ご指導ご鞭撻を承り、一般質問での活発な議論を期待をして、よろしくお願いします。

議長／前田副市長

前田副市長／それでは、続きまして、今定例会に提出しています、議案について、その概要をご説明します。

まず、条例議案については、新規条例で制定1件、一部改正条例を4件をお願いしています。

武雄市教育委員会の委員の定員に関する条例については、教育委員会の委員の定数を現行の5名から10名にし、地方教育行政の組織、及び運営に関する法律第3条の、但し書きの規定に基づき、新たに条例を制定することとございます。

次に武雄市特別職の職員の給与、旅費及び費用弁償に関する条例及び武雄市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例は、母子及び寡婦福祉法の一部改正に伴う改正でございます。

続きまして、武雄市給湯条例の一部を改正する条例及び、武雄市水道事業給水条例の一部を改正する条例は、給湯料金及び水道料金の額をそれぞれ引き下げるものでございます。

つぎに武雄市市営住宅設置条例、及び、武雄市公共賃貸住宅の設置条例の一部を改正する条例は来年4月から市営住宅等への指定管理者制度を導入するためのものとございます。次に事件議案の官民一体型学校の創設につきましては、武雄市教育委員会、及び、花まる学習会が連携をして、初等教育における官民一体型学校づくりを行うため、議会の可決をお願いするものとございます。

また平成25年度、武雄市水道事業会計未処分利益剰余金の処分につきましては、地方公営企業法の規定に基づき未処分利益剰余金の処分について議会の議決をお願いしております。次に予算議案でございますが、武雄市一般会計補正予算第2回を提案しております。

今回の補正は、ICT教育推進の取り組みとして、来年の4月から市内の市立中学校の生徒全員にタブレット端末を購入するための整備費。

武雄鍋島家洋学関係資料が去る8月21日に国の重要文化財に指定されたことに基づきまして、調査及び県に公開等に関する経費。

高齢者肺炎球菌ワクチン接種及び水痘ワクチン接種の定期接種に伴う経費。

そして7月、8月の豪雨による災害の復旧に要する経費。

それから国及び県の補助金の内示等に伴う医療費の追加など、6月補正の以降に発生した事業により速やかに対応すべき経費について補正をお願いをしています。

そのほか、平成25年度決算認定議案の事件、及び報告2件をお願いしております。

よろしくご審議をお願いしたいと思います。

以上です。

議長／日程第5

教育長の教育に関する報告を求めます。

浦郷教育長

浦郷教育長／教育に関する報告を申し上げます。

はじめに学校教育について申し上げます。

来春から開始する官民一体型の学校づくりにつきましては、現在、各小学校区単位での地域協議会の準備及び発足に向け、保護者や地元の方々への説明を行っております。

すでにほとんどの地域で協議会が立ち上がり、地域・学校連携の大きな前進として捉えております。

プログラミング教育につきましては、6月25日に記者会見を東洋大学及びディー・エヌ・エーと共同で行っております。

内容につきましては、山内西小学校の小学1年生を対象としたタブレット端末を活用したプログラミングの基礎の学習教育であり、10月から実施する予定であります。

スマイル学習につきましては、5月から小学3年生以上の算数、理科の授業に取り入れており、子どもたちは興味をもって、学習に活かしてもらっているところでございます。

また5月から来年2月までの間に各小学校で2回ずつ「オープンデー」を開催しておりますので、地域の方々のご来場をお待ちしております。

さらに来春から取り組む予定であります全中学校へのタブレット端末導入につきましては、選定委員会を8月に立ち上げたところです。

土曜日等の開校については、市内小中学校において8月末までに、1学校あたり平均6.5日の開校となっております。

これは、授業参観や親子ふれあい教室、夏休み期間中の学習会や職場体験、補充テスト等を行ったことによるものです。

各学校では、指導方法の改善に向けた取り組みや、その成果を積極的に公開します。

今年度は、11月19日に川登中学校でがん教育に関する研究発表会を計画しております。

また、スーパー食育スクール事業を8月から若木小学校で行っております。

コミュニティ・スクールでは、これまでの北方中学校、北方小学校に加え、今年度から新たに武雄中学校が取り組んでいます。

「地域とともにある魅力ある学校づくり」を目指し、夏休みに「地域子ども教室」などが、多くの自治公民館で開催されました。

市内全域に、このような取り組みが広がっていくことを期待しております。

学校施設の整備につきましては、武雄中学校の武道場改築工事を6月から、武雄小学校の体育館改築工事を7月から進めているところです。

夏休みは、子どもたちの体験活動が充実する時期でもあります。

各学校での宿泊学習に加え、公民館や各地域の方々のご協力による「通学合宿」、こども部との連携・協力による「わんぱくスクール青島サバイバルキャンプ」「北海道雄武町との児童交流」など、猛暑の中で頑張ってくれました。

これらの体験学習や集団生活を通して、仲間づくりや地域の人たちとの交流を深め、「生きる力」を育むことができたものと思っています。

「たけおのこども議会」につきましては、5年間の成果を踏まえ、今年度より「武雄市こども会議」に変更し、8月21日に開催しました。

各中学校の生徒会活動報告に加え、武雄青陵中学校を含む6校において、いじめについての取り組みが協議されました。

図書館・歴史資料館につきましては、引き続き多くの方々に来場いただいております。

また視察につきましては、4月から8月までに約250件、約2000人の受け入れを行っております。

スポーツ推進事業につきましては、サッカーワールドカップのパブリックビューイングを6月15日の図書館・歴史資料館を皮切りに、市議会議場、御船山楽園歳時記をお借りして実施したところ、大いに盛り上がりました。

また、10月25、26日には、第67回県民体育大会が、本市を主会場として開催されますので、市民の皆様の応援をお願いいたします。

文化財関係では、8月21日付の官報において、「武雄鍋島家洋学関係資料」2224点が国の重要文化財に指定されました。

今後は、より適正な保存・管理に努めてまいります。

また、11月に行われる第4回武雄市伝統芸能まつりの開催に向けて、保存連絡協議会が開催されており、着々と準備が進められています。

文化芸術では、第34回たけお音楽祭、高校生のための舞台技術研修会、第40回佐賀県西部地区高校演劇祭を開催いたしました。

「教育委員会の点検・評価」につきましては、平成25年度に実施いたしました教育委員会事業の評価結果について、今市議会に報告申し上げ、その後、市民の皆様へ公表することといたしております。

以上、教育に関する報告をいたしました。

なお、6月から8月までの3カ月間に実施いたしました主な行事等につきましては、別紙一覧表にお示ししたとおりでありますのでご覧ください。

今後とも、更なるご指導・ご鞭撻をお願い申し上げまして、教育に関する報告とさせていただきます。

議長／以上で、本日の日程は終了いたしました。

これにて散会いたします。

どうも、おつかれさまでした。

／議員連絡会を開催いたしますので、よろしくお願いいたします。